

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策Ⅲ-1-1 学校・家庭・地域の連携協力による教育の充実
---------	-------------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	教育庁総務課長 松本 新吾	電話番号	0852-22-5407
----------	---------------	------	--------------

事務事業の名称	教育広聴・広報事務		
目的	(1) 対象	県民	
	(2) 意図	県民の意見を教育行政に反映させるとともに、県民に教育行政に対する理解を深めてもらう。	
事業概要	県教育行政の施策・事業を紹介する「教育しまね」や教育施策・事業の概要、統計資料をとりまとめた「しまねの教育」などにより、広く県の教育行政を広報する。また、ホームページを通して教育行政の施策の紹介や教育委員会の活動を随時紹介する。		

2. 成果参考指標

(1) 指標名	年間ホームページアクセス件数	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値			110,000	110,000	110,000	110,000
式・定義	達成率＝年間ホームページアクセス件数の実績値／目標値×100	実績値	144,647	139,528	159,814	180,716		
		達成率		126.80	145.30	164.30		%
指標名	年間ホームページアクセス件数	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値		0.00	0.00			
式・定義	達成率＝年間ホームページアクセス件数の実績値／目標値×100	実績値	0.00	0.00	0.00			
		達成率		0.00	0.00			%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	2,000	2,000
うち一般財源 (千円)	2,000	2,000

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

平成26年度ホームページアクセス件数は180,716件。（前年度：159,814件）  
 平成27年度第1四半期のホームページアクセス件数は38,679件。（前年同期：38,883件）

6. 成果があったこと（改善されたこと）

平成26年度のホームページアクセス件数は増加しており、県民が県教育行政の施策等を知る方法の一つとなっている。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」  
特になし
- ②困っている状況が発生している「原因」  
特になし
- ③原因を解消するための「課題」  
特になし

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

ホームページは引き続き速やかな更新に努め、県民に分かりやすくタイムリーに情報提供していく。広報誌については、より多くの保護者に読んでもらえるよう、家庭で子どもと一緒に取り組んでほしいことや関心の高い事柄に焦点を当てた紙面構成とするよう工夫する。

◎課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）